



沖縄県立那覇特別支援学校スクールポリシー

学校教育目標

児童生徒の障害の状態や発達段階に応じて、小学校、中学校及び高等学校に準ずる教育を行うとともに、障害による学習上、又は生活上の困難を克服するために必要な知識や技能及び態度を養い、自立し社会参加できる人間の育成を目指し、次の具体目標を設定する。

- 健やかな身体と心を育てる。
 - (1) 「学ぶこと」を楽しみ、粘り強くやり抜く力を育てる。
 - (2) 「社会参加」(社会と関わり合う、様々な活動に参加する)する力を育てる。
 - (3) 「自立」(持てる力を発揮し、自分らしく生きる)する力を育てる。

1 グラディエーション・ポリシー（生徒育成を目指す資質・能力に関する方針）

- (1) 笑顔いっぱい元気な生徒（健康で楽しい学校生活を送るために必要な習慣や態度を育てる）
- (2) 自らの思いを表現できる生徒（思いを表出する大切さを育てる）
- (3) 素直でみんなと仲良くできる生徒（情操豊かな心を育てる）
- (4) 目標に向かって可能性に挑戦する生徒（粘り強くやり抜く力を育てる）

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施に関する方針）

- (1) 学習指導要領の改訂に関する基本的な考え方や学びの連続性を重視した対応、一人一人に応じた指導の充実、自立と社会参加に向けた教育の充実を踏まえ教育課程を編成する。
- (2) 生徒の心身の発達に即して、具体的に指導内容を基礎的・基本的内容に精選し、適切な指導形態を十分検討し、共通理解のもとに系統性・発展的でつながりのある教育課程を編成する。
- (3) 学力の三要素を育成するため指導と評価の一体化を図り、生徒の「生きる力」を育む教育課程を編成する。
- (4) 卒業後の社会参加がスムーズにできるよう、個別の教育支援計画及び個別の移行支援計画、個別の指導計画を作成し、生徒一人ひとりのニーズや保護者の願い等に応じた支援・指導を進めるとともに、キャリア教育を通して「人と関わる力」を身につけ QOL の質を高める力を培えるよう編成する。

3 アドミッション・ポリシー（入学時の受け入れに関する方針）

- (1) 明るく健やかな生徒
- (2) 自らの思いを表現し、活動を楽しむ生徒
- (3) 色々な活動に意欲的に取り組む生徒